

令和3年度(2021年度)第1回エゾシカ対策有識者会議
議事録(概要版)

日 時 令和3年(2021年)5月31日(月)14時00分~17時00分
開催形式 Web会議
出席者 別添「出席者名簿」のとおり
議 題 (1)北海道エゾシカ管理計画(第6期)素案の検討について
(2)その他

議 事

(1)北海道エゾシカ管理計画(第6期)素案の検討について

ア 事務局(坂村課長補佐)から資料1~2に基づき、北海道エゾシカ管理計画(第6期)素案の概要及び北海道エゾシカ管理計画(第6期)素案のたたき台に関する各部会構成員等意見について説明するとともに、事務局(坂村課長補佐、永仮主幹及び仲澤係長)から資料3に基づき、北海道エゾシカ管理計画(第6期)素案の内容について説明。

イ 質疑応答等(有 ・ 無)

(梶構成員) 現在、国会で議論されている鳥獣被害防止特措法(鳥獣による農林水産業等に係る被害の防止のための特別措置に関する法律)の改正案における一つのポイントとしては、都道府県が行う広域捕獲や人材育成の取組に対して新たに予算措置がなされるということ。成立すれば、法的な根拠をもって、道自身が実行できるようになる。特に、人材育成というのは非常に重要なキーワードになると考える。

(石名坂構成員) くくりわな捕獲に係る技術の体系化に関しては、国会において現在認められているくくりわなの形状に否定的な意見があるようなので、議論を注視したほうがよい。

(松浦構成員) 北海道エゾシカ管理計画(第5期)にも記載されている「シャープシューティング」は、夜間銃猟でしか行わないもの。夜間銃猟については、平成30年(2018年)に道がガイドラインを作成しており、適正に行えば、効果的な捕獲が行えるものだと思うので、次期計画への記載について検討いただきたい。

(稲富主査) 有効活用の推進に関して、主な変更点の内容が本文に反映されていない部分があるため、整合性を図ること。

(伊吾田構成員) 現状の食肉利活用率はヨーロッパと比べると、決して高い数字ではないので、利活用率を上昇させる旨を明記すべき。

(宇野構成員) パトロールや法令等の徹底遵守だけでは、安全な狩猟はできない。海外で行われているチェックポイントで入猟者を確認するような仕組みの導入について、国有林と道有林と検討いただきたい。

また、近年はメスジカの捕獲割合が低下しているため、モデル地域でメスジカ捕獲の強化策を取り入れていただきたい。

(梶構成員) 北海道のように広い地域で捕獲対策を推進していくには、市町村単位、振興局単位での実行計画とその評価が必要だと考える。

(上野主査) 捕獲推進プランと市町村が立てる鳥獣被害防止計画との整合を図ることについては、現行計画から一つ進展したことと評価する。

(宇野構成員) 捕獲推進プランの実効性を確保するという観点から言えば、梶構成員の指摘は非常に重要で、また、振興局職員の意識を高めるということも重要。

(近藤座長) 計画を振興局又は市町村単位まで落とし込んでいくことについては、以前から意見として挙がっていたものとの認識。前段として、生息数が減少していないということがあると思うので、今後とも対応について検討いただきたい。

(2) その他

ア 事務局（坂村課長補佐）から今後のスケジュール（予定）について説明。

（特記事項）

- ・ 6月11日（金） 生息状況評価部会開催
- ・ 7月21日（水） 第2回エゾシカ対策有識者会議開催
- ・ 9月以降 パブリックコメント、関係団体に対する意見聴取
 第3回エゾシカ対策有識者会議開催
 北海道環境審議会に対する諮問、答申

イ 質疑応答等（有 ・ 無 ）

○ 事務局（藤嶋エゾシカ担当課長）が論点の所感を述べ、閉会

以 上

令和3年度（2021年度）第1回エゾシカ対策有識者会議
出席者名簿

日時：令和3年5月31日（月）14:00～
※Web開催

1 構成員

北海道大学 総合博物館	研 究 員	近藤 誠司
酪農学園大学 農食環境学群環境共生学類	准 教 授	伊吾田宏正
(公財) 知床財団	保護管理部長	石名坂 豪
東京農工大学大学院 農学研究院	特 任 教 授	宇野 裕之
兵庫県森林動物研究センター	所 長	梶 光一
(一社) エゾシカ協会	理 事	松浦友紀子
横浜国立大学大学院 環境情報研究院	教 授	松田 裕之
農研機構 農業環境研究部門	専 門 員	山村 光司

2 関係機関

道総研エネルギー・環境・地質研究所	主 査	上野真由美
	主 査	稲富 佳洋

3 関係所属

保健福祉部健康安全局食品衛生課	安全推進係長	佐治 尚介
農政部生産振興局技術普及課	農業環境係長	水山 亨
水産林務部林務局森林整備課	保護種苗係長	畑中 香之
	主 任	伊藤 裕子
水産林務部森林環境局道有林課	道有林整備係長	梅津 和範
環境生活部環境局循環型社会推進課	一般廃棄物係長	不破 秀樹

4 事務局

環境生活部環境局自然環境課	自然環境担当局長	高橋 奉己
	エゾシカ担当課長	藤嶋 泰道
	課長補佐(エゾシカ対策)	坂村 武
	主幹(エゾシカ活用)	永仮 敦善
	エゾシカ対策係長	仲澤 健
	主査(エゾシカ)	渡辺はつき
	主査(エゾシカ活用)	松田 宏子
	主 任	島本可奈子
	主 事	加藤 葵